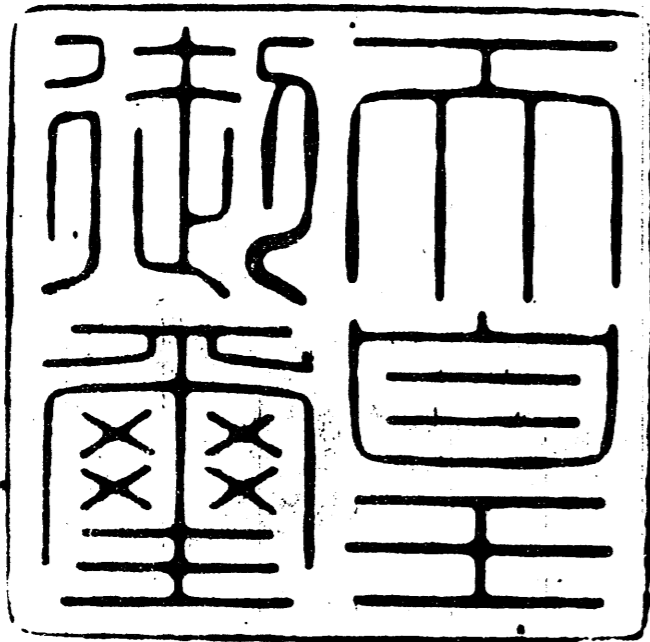


勅令第七百四十六號

朕陸軍豫備士官學校令中改正
ノ件ヲ裁可シ茲ニ之ヲ公布セ
シム

裕仁



日

27

昭和十六年七月九日

内閣總理大臣 陸軍大臣

近衛文麿
東條英機

陸

勅令第七百四十六號

陸軍豫備士官學校令中左ノ通改正ス。

第一條ノ二 陸軍豫備士官學校ハ前橋及豊橋ニ各一、久留米ニ二
ヲ置ク

陸軍豫備士官學校ハ其ノ所在地名ヲ冠稱ス但シ久留米ニ置クモ
ノニ在リテハ所在地名ノ下ニ第一又ハ第二ノ番號ヲ附ス

前橋陸軍豫備士官學校、豊橋陸軍豫備士官學校及久留米第一陸
軍豫備士官學校ニ於テハ歩、砲兵豫備役將校ト爲スベキ生徒ヲ、
久留米第二陸軍豫備士官學校ニ於テハ輜重兵豫備役將校ト爲ス
ベキ生徒ヲ教育ス

第五條中「陸軍豫備士官學校」ノ下ニ「(久留米第二陸軍豫備士

官學校ヲ除ク」ヲ加フ

第六條第一項中「陸軍豫備士官學校」ノ下ニ「久留米第二陸軍
豫備士官學校ヲ除ク」ヲ加ヘ「生徒隊歩兵砲隊長」ヲ「生徒隊
歩兵砲中隊長」ニ、「生徒隊通信隊長」ヲ「生徒隊通信中隊長」
ニ改メ同條第二項ヲ左ノ如ク改ム

久留米第一陸軍豫備士官學校ニハ生徒隊通信中隊長ヲ置カズ

第六條ノ二 久留米第二陸軍豫備士官學校ニ左ノ職員ヲ置ク

校長

副官

學校附

中隊長

中隊附

准士官、下士官及判任文官

第十二條中「生徒隊歩兵砲隊長及生徒隊通信隊長」ヲ「生徒隊歩
兵砲中隊長及生徒隊通信中隊長」ニ改メ同條ニ左ノ一項ヲ加フ
中隊長ハ校長ノ命ヲ承ケ教育ヲ擔任ス

第十三條中「生徒隊附」ノ下ニ「及中隊附」ヲ加フ

附則

本令ハ昭和十六年八月一日ヨリ之ヲ施行ス